

# 日本大学鶴ヶ丘高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート  
2016年 6月 20日 (月)

2016年6月20日、日本大学鶴ヶ丘高等学校の学校訪問会が行われました。

閑静な住宅街の中にありながら、広いアリーナ(体育館)やテニスコートを備えた校地です。徒歩5分ほどのところには、総合グラウンドがあり、強豪のアメリカンフットボール部などが活動しています。

説明会は、図書館の多目的室で行われました。図書館として独立した建物があるのは魅力的です。



川原校長先生より、日本大学と連携した高大接続7年間の恵まれた教育環境についてお話がありました。高3の9月に日大へ推薦合格した後も、大学につながる学習を実施しているとのことでした。

新藤教頭先生からは、学校の概要についてお話がありました。日本大学との連携を活かし、現役大学進学率は95.1%と高い数字が出せているとのことでした。また、国公立・難関私大を目指す特進クラスについても、87.2%が現役での大学進学を果たしたとのことでした。

広報部主任の吉江先生からは、入試制度についてお話がありました。来年度入試については、今年度から大きな変更はない予定とのことでした。



説明会の後は校内見学がありました。

生徒食堂や談話室、アリーナ(体育館)、特進クラス用の教室棟などを見学しました。授業中の様子も、廊下から拝見することができました。

6/25(土)~26(日)に行われる文化祭の準備のため、生徒の創作物が教室にありました。文化祭も一見の価値ありでしょう。



親子での入学、兄弟姉妹での入学が非常に多いという本校。「誰もが満足する学校」を目指しているとのことでした。

充実した教育環境による高い現役進学率を誇る本校の魅力を実感できた訪問会となりました。